

# 卒業生ファイル No.005



## 氏名

鈴木 誉也 (すずき よしや)

工学資源学部環境応用化学科 2015 年卒業

工学資源学研究科環境応用化学専攻博士前期課程 2017 年修了

## 勤務先

DOWA ホールディングス株式会社 入社

秋田製錬株式会社 出向

## 仕事の内容

現在、亜鉛製錬の電解工程における業務を行っております。海外の鉱山で採掘し、輸入された亜鉛精鉱（原料として直接使用できる程度に品位が高められた鉱石）を地金として製錬する最終工程です。生産において Q「品質」、C「コスト」、D「生産」のあらゆる視点から現場の改善を目的とした製造・開発業務を行ってまいります。大学時代のピーカー試験とは違って、実機を用いたスケールが大きい試験が多いです。また、生産計画に基づいて製品が出荷できるよう体制を管理する「生産管理」の仕事も行っています。

## 秋田大学で学んでよかったこと

学生実験がとても充実していたと思います。特に資源処理から製錬、排水処理など講義で学んだあらゆる分野の基礎から応用知識を実践できる良い機会となりました。実際、社会人になってからもこれらの知識・経験が「そのまま」役立った場面は非常に多いです。また研究室では留学生も多数在籍していたため、日常会話は全て英語でコミュニケーションを図ることが不可欠です。こうした環境下であったことから、国際学会で研究成果を英語で発表する際にはとても役立ちました。

## 仕事の中で印象に残っているエピソード

配属されて間もない頃、ある先輩社員に「製錬の現場というのは生き物のように動き、常に変化している」と教えられたことがあります。実際に問題点の多い現場を改善していく上で、研究室で試験をやっているだけでは見えない部分はたくさんあります。過去にどのような改善をしてきて、今の状況があるのか。それは現場の人にしか分からないことがあるので、人の話をよく聞き、理解することが大事だと日々思われます。

## オフタイムにしていること

よく友人とドライブにいたり、釣りをしたり、登山をしたりしています。出身が秋田であるため、自然に触れることができる場所が大好きです。また、会社の仲間たちと野球もしています。（ゴルフは練習中です）こうしたリフレッシュが仕事への活力になっていると感じています。